



三条北ロータリークラブ週報

まことの幸福は人助けから

Real Happiness is Helping Others

国際ロータリー会長 クリフォード L. ダクターマン 第2560地区ガバナー 栗山 清

例会日
1993. 4 . 20
累計 No 314
当年 No 39

会長／高橋 彰雄

幹事／村山 誠一

SAA／佐藤 義英

例会日／火曜日 PM12:30～1:30

例会場／三条ロイヤルホテル ☎34-8111

事務局／三条市西四日町3-15-34
ヒューマン・ハーバー内 ☎35-7160

行事：卓話 「私と海外」 山口龍二会員

出席：本日の出席 56名中43名

先週の出席率 56名中46名 82.14% (前年同期94.44%)

先週のメイクアップ：4月13日 新潟RCへ 山上茂夫さん 梨木建夫さん

13日 能代RCへ 柄沢憲司さん

14日 三条RCへ 吉川吉彦さん 中条耕二さん

14日 ニッ井RCへ 柄沢憲司さん

15日 燕RCへ 石川勝行さん

17日 三条南RCへ 米山忠俊さん 吉田春雄さん 中条耕二さん

ビジター：三条RCより 渋谷健一さん 榎本 勝さん

三条南RCより 菊池賢一さん

会長挨拶：高橋彰雄

今日もお客様ありがとうございます。各地で花見の行事が行われて居ります。本成寺の土手通りの桜がなつかしく思われます。当市大島地区の果樹畑では桜、梅、そして桃の花が咲乱れ、ピンクのジュータンを敷いた様になって居ります。本当にきれいなのは3～4日間位ですが、これが桃源郷というのでしょうか。もう少しするとツバメが飛来しますが、私の子供の頃より数が少なくなっている様です。私の家の軒先に巣を作り毎年ヒナを育てて居りましたが、いつの間にか飛んで来なくなりました。ハシゴを掛けて巣の中をのぞき込んだ頃を思い出します。

今日は渡り鳥ならぬ、海外から海外へと活躍されている、山口さんの卓話です。円高がどんどん進んで居りますが、海外事情の話、よろしくお願いします。

幹事報告：村山幹事

◇ 新潟中央RCより認証状伝達式のご案内

日 時 平成5年6月19日(土)

会 場 ホテル新潟

ニコニコボックス：

- 高橋彰雄君 長女が来月結婚することになりました。チャーターナイトでお世話になった次女がUターンと我家は賑やかになって来ました。
- 大野新吉君 サトウ先生のご紹介で只今幹部の c i p (シップ) 研修を行っています。今日が2回目の1泊2日の研修です。幹部の気持が私の気持により近くなって致けることを念じながら合掌。
- 吉川吉彦君 山口さんの卓話楽しみでしたが、申し訳ありません、早遅させていただきます。
- 本間建雄美君 山口さん卓話期待しています。
- 阿部誠一郎君 ？
- 石月雅司君 BOXに協力して、
- 柄沢憲司君 山口龍二さんの卓話楽しみにしてます
- 長谷川恵慈君 山口さんの海外のお話を楽しみにしています。
- 佐藤啓策君 山口さんの卓話を楽しみにしています。
- 佐藤文夫君 山口さんの楽しい卓話を聞かせて頂きます。
- 小林満君 山口さんの卓話に期待して
- 石川友意君 山口さんの卓話楽しみにしています
- 佐藤義英君 山口さんの卓話楽しみにしています。
- 齊藤正君 歯切れよい山口さんの卓話楽しみにしています
- 淵岡茂君 下手なのにゴルフの後の一杯が好きで18～19とメーカーゴルフコンペで箱根に行ってきました。結果は15人中10位ハンディのおかげです。

ロータリー財団：

- 白崎哲男君 長男がやっと高校へ入学しました。
- 稲田憲治君 従業員がおお乃さんと結婚式を挙げました。幸多かれと祈っております。
- 淵岡茂君 山本先生に米山の時お世話になってましたのでそのお返しで
- 山崎勲君
- 落合益夫君

卓 話： 「私と海外」 山口龍二さん

6年程前から頻繁に海外へ出掛けるようになりました。初めは中国、最近はグアムが多いのですが、特に英語圏の国々を回っていて感じることは、やはり単一民族国家と多民族集合国家の差から来る国民性の違い、ということです。グアムはもとより米国本土、英国圏であるオーストラリア・ニュージーランドといった地域でも、多民族が混在しており、その為、法律により最少限に摩擦を



抑える社会システムになっています。ガラス張りの規則の中で、民事では法律、ビジネスではすべてが契約書の世界であり、日本のように、ややもすると法律への信頼より、深い人間関係を重視し、ビジネスでも、契約書より、相手の言葉を信用する、という世界とは全く異なります。

外国の人たちと付き合う時は、先ずお互いの立場や、これら社会の仕組みの違いを十分に認識することから始めなければなりません。滅私奉公、お家大事、といった感覚は、なかなか外国の人達には理解さ

れません。しかしながら、お互いが共通の利益、共通のの価値感を認めようとした時に、信頼が生まれますし、会社と会社との関係も、基本は人と人との関係と同じだと思います。政府間ではとかく批判を受けている日本ですが、海外の一般の人達の間では、勤勉で良い製品を作り出す日本人、という良い面を認めてくれていきますし、同じ人間として打ち分け合い、信頼し合うのは、そう難しいことではありません。ある意味では、かえって日本人同士よりも、フランクでオープンな人間関係や、家族ぐるみの付き合いができる、ということもあります。

日本人の重んじてきた「信義」というものは、「世界中何処へ行っても通じるものと確信しておりますし、そうして築いた信頼関係を基に、お互い共同でできる活動（ビジネスでも、プライベートでも）の幅を広げることが、我々日本人及び日本という国を理解してもらう上で重要な課題であると思います。

四つのテスト

— 言行はこれに照らしてから —

- | | |
|------------|------------------|
| I 真実かどうか | III 好意と友情を深めるか |
| II みんなに公平か | IV みんなのためになるかどうか |

4月27日例会： 会員卓話 丸山誠一さん

5月11日例会： 卓話 梨本分区代理